



特集

笠間市職員募集

わたしが成長する。かさまも成長する。

笠間市が目指すのは、職員一人ひとりが樹木のように根を張り、豊かに枝葉を広げていく姿です。

私たちが学ぶこと、挑戦すること、そして人間として成長していくこと。

その一步一步が、市民の皆さんの笑顔をつくり、笠間の未来をより良く変えていく力になります。

行政の仕事は、デジタルの進展やライフスタイルの多様化など、時代の変化とともに新しく生まれ変わっています。だからこそ、市では職員が主体的にキャリアを描き、ワーク・ライフの両面で輝きつづけられる環境を大切にしています。


専門性を磨きたい、地域課題に挑みたい、誰かの役に立ちたい。あなたのその「成長したい」という純粋な想いが、このまちを動かす原動力です。

笠間の未来を、私たちと一緒に描きませんか。あなた自身の成長が、このまちの新しい景色をつくれます。




先輩職員にインタビューしました!

業務内容・やりがい・一日のスケジュールなど、今のお仕事について話を聞きました。
市職員はどんなことをしているのか、参考にしてみてくださいね。



■ 税務課 税制資産G
はしもと さゆみ
橋本 紗友美 [入庁13年目]

進化する笠間市とともに、
成長していく職員へ

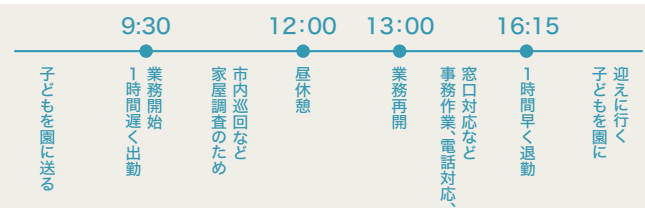


■ 高齢福祉課 介護G
すがや とむ
菅谷 斗夢 [入庁2年目]

安心した生活の手助けを

固定資産税の課税業務を担当しています。新築の建物を訪問して家屋評価の調査を行ったり、土地の現況確認で市内を巡回したりします。市役所の仕事はデスクワークのイメージがありますが、所属部署・担当業務によっては外回りをするのも多いです。

業務に伴う日々の勉強は自身の学びや成長になりますし、年間の業務スケジュールが明確なため、休暇を計画的にとることができるので、プライベートの時間も大切にできます。



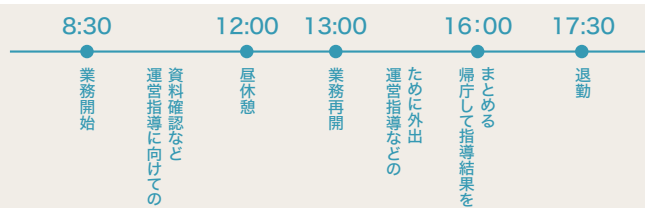
私は小学校入学前の子どもを育てるために育児部分休業で時短勤務をしています。各種制度が整っていることや上司・同僚の理解とサポートなどを含め、安心して働ける環境に感謝しながら、これからも丁寧に仕事に向き合っていきたいです。



受験する皆さんへメッセージ
市役所は数年ごとに所属部署の異動があり、さまざまな分野の仕事を経験します。部署によって業務内容がまったく異なるため、転職したかのような新鮮さを味わうことができ、自分の成長にも繋がります!

市指定の介護事業所に訪問して適正な運営などが行われているか、住宅改修した方の家を訪問して利用者の状況に応じた適切なサービスが提供されているかを確認する業務などを担当しています。

先輩職員の丁寧な指導のもと、介護に関する業務知識を増やすなど日々成長を感じています。安心した生活のサポートができることにやりがいを感じながら、一つひとつの業務に取り組んでいます。



介護保険制度への理解を深め、正確で迅速な事務処理に努めていきたいです。また、介護事業所との信頼関係を大切に、現場の声に寄り添いながら、笠間市の高齢者福祉の向上に貢献できる職員へと成長していきたいと思いを。



受験する皆さんへメッセージ
担当部署の業務以外にも多くのイベントに参加することができ、さまざまな経験をすることができます。皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。

笠間市は、こんな人材を求めています!

笠間市では「**人物重視**」の試験を行っています!
各段階で受験者の個性をみる試験を実施し、受験者が職員として活躍するための「**成長する意欲**」を大切にしています。

求める人物
成長意欲

コミュニケーション
能力

誠実さ・素直さ

デジタル技術
システム管理や
Excel達人を求む

デザイン力
美術系大学
出身者大歓迎

多様な「**経験**」
ボランティア、課外活動
社会・海外経験



笠間市の人材育成

研修内容

入庁後の新規採用職員研修から、各専門分野にかかわる研修まで、入庁年数やキャリアに応じたさまざまな研修制度を設けています。

新人研修

新規採用職員研修

公務員としての自覚を促し、笠間市職員として必要な基本的知識や接遇対応、ビジネスマナーなどを習得します。安心して従事できるよう、6日間の細やかなプログラムとなっています。

「2025年度実施研修」

- 公務員としての心構え・接遇の基本
- 地方自治制度 ● 地方公務員制度 ● 文書事務
- 市の施策関連（組織・事業・展望・財政など）
- 現地体験型研修（市民活動・地場産業・歴史など）
- 情報セキュリティ
- 危機管理 ● 災害対応
- メンタルヘルス

若手職員向けプログラム (一例)

伝わる案内・報告スキルアップ研修

情報や想いを的確に分かりやすく伝えるスキル、伝わる資料作りの手法を学びます。

政策形成基礎講座

政策形成に必要な基礎知識を学び、新規事業を創造するプロセス学びます。

キャリアデザイン研修

自分の「未来像」を考え、積極的に業務の遂行に取り組む意識向上を図ります。

スキルアッププログラム

各種リモートラーニング

情報セキュリティやマイナンバー、個人情報保護など、各業務にあわせた内容をオンラインで学びます。毎年全庁的に行い、振り返りと新たな学びの機会としています。

デジタルツール活用研修

AIやアプリケーションの活用方法などを学び、実務での活用を図ります。

キャリア実現の支援プログラム

職種・階層に応じた研修

昇任や昇格などにあわせ、必要な能力の開発、基礎知識の習得を図ります。

派遣研修

茨城県自治研修所や民間機関が主催する研修や講演会などに参加できます。

国・県・民間企業との人事交流

国や県、民間企業に職員を派遣し、業務に関する視野を広げ専門的な手法を学びます。

自主研修(自己啓発)

職務やキャリア形成のために必要な資格や大学等への修学など、補助金を活用しながら自発的に学ぶことができます。



令和8年度

笠間市職員採用試験 内容

採用予定日
令和9年4月1日

1. 事務職 申込受付期間: 7月3日(金)～7月23日(木) ※事務職はすべての試験区分で外国籍の人も受験することができます。

試験区分	受験資格要件など	採用予定人数
A	●平成8年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人 (平成17年4月2日以降に生まれた人でも、大学を令和8年度末までに卒業または卒業見込みの人は受験可能)	17名程度
B	平成17年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた人	3名程度
C (障がいを持つ方)	次のいずれにも該当する人 ●平成3年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた人 ●身体障害者手帳、養育手帳または精神障害者保健福祉手帳のいずれかの交付を受けている人 (試験受験日までに交付見込みの人を含む)	2名程度
D (グローバル)	次のいずれにも該当する人 ●昭和40年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた人 ●国際交流基金・日本国際教育支援協会が行う日本語能力試験におけるN2レベル以上の能力を有する人 ●実用英語技能検定1級(TOEFL(ibt):72、CEFR:B2)レベル以上の能力を有する人 ●3年以上の海外赴任経験または海外在住経験を有する人	1名程度

2. 消防職 申込受付期間: 7月10日(金)～30日(木)

A	●平成11年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人 (平成17年4月2日以降に生まれた人でも、大学を令和8年度末までに卒業または卒業見込みの人は受験可能)	4名程度
B	平成17年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた人	

3. 専門職(土木) 申込受付期間: 7月下旬～9月上旬(予定)

土木	次のいずれにも該当する人 ●学校教育法による大学、短期大学、高等専門学校または高等学校において土木に関する専門課程を卒業または令和9年3月31日までに卒業見込みの人 ●平成3年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた人 ※平成17年4月1日までに生まれた人は大卒程度の試験、平成17年4月2日以降に生まれた人は高卒程度の試験を受けていただきます。	1名程度
----	--	------

4. 申込方法・注意点

ホームページから、WEBを利用した申し込みのみとなります。詳しくは、笠間市人事課で配布する「笠間市職員採用試験実施要項」または市ホームページをご確認ください。

◎受験に関する注意点

- ◆受験者は令和9年4月1日から勤務できる人に限ります。
- ◆採用予定人数については、変更になる場合があります。
- ◆申し込みは1人1つの試験区分に限ります。
- ◆予定されている試験種目を1つでも棄権した場合は失格となりますのでご注意ください。

◎受験資格要件を満たす人であっても、次に該当する人はこの採用試験を受験できません。

- 1 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの人
- 2 笠間市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過していない人
- 3 日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人
- 4 日本の国籍を有しない人（事務職を除く）

5. 専門職の職員採用

上記以外の職種に関する令和9年4月1日採用の有無については、市ホームページからご確認ください。

職員採用試験
情報はこちら

問 人事課(内線 551)